

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策 7 】

民地開発と調整した擁壁構造の見直し

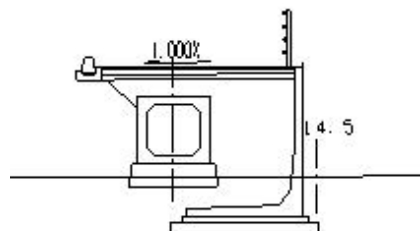
工事名or事業名：国道42号 松阪多気バイパス

概要：(従来) L型擁壁 ⇒ (今回) 盛土

効果：

- 道路高と民地側の開発計画高を調整することにより構造物が不要となった。
- 擁壁の施工が不要となり、作業スピードアップ、コスト改善が図られた。
- 380万円(擁壁)を90万円(盛土)にコストダウン(改善額290万円)

従来



今回

